



映画上映前に、「保険でより良い歯科署名」「クイズで考える私たちの医療」など協力を訴える吉岡兼明石支部長

兵庫県保険医協会明石支部第38回総会 記念企画

映画「新聞記者」上映会開催



明石支部は、10月24日に子午線ホールで第38回支部総会記念企画として、映画「新聞記者」上映会を開催し、市民ら62人が参加した。

吉岡兼明石支部長が、「兵庫県下7600人超の医師・歯科医師の団体である兵庫県保険医協会は、このコロナ禍で入院ができない事態など様々な医療問題に対し、国民医療を守るという立場で取り組んでいる。昨年は企画ができなかったが今回は会員医療機関にチラシを置いていただく形で案内を限定して感染対策して開催することにしました。ゆっくりご鑑賞下さい」と上映前にあいさつ。歯科署名などの協力を呼び掛けた。総会議事は10月28日に西明石ホテルぜんさくで開催、役員改選を行った。

上映会参加者の感想より

- ・全編を通して見逃せない展開が続き、呼吸を忘れるほど集中して観た。神崎さんが亡くなる
- ・最後まで追い込まれてしまうのと
- ・ところからずつと、どうして自殺にまで追い込まれてしまうのかと
- ・考えながら観た。ラストでも
- ・松坂桃李扮する内閣官房の杉原も自殺するのどのような演出
- ・さらにわからなくなった。いくら上司に脅されても、自分
- ・実名をさらす決断までして真実
- ・を伝える覚悟ができてい
- ・る見えたらからだ。国家を敵に回
- ・す恐ろしさは計り知れないもの
- ・があるのだろう。亡くなった方
- ・の遺志はきつと伝わる広がる
- ・と思いたい。(20歳代以下)
- ・2時間が短く感じるほど内容
- ・の濃い映画でした。権力の恐
- ・さと権力への怒りで何度も涙が出
- ・ました。(70歳代以上)
- ・ました。こんな政治の状況は終
- ・わりにしなければ安心して生き
- ・ていけないとつくづく思った。
- ・(50〜60歳代)
- ・最後のシーン、杉原はどちら
- ・の選択をするのか、見応えある
- ・作品でした。(50〜60歳代)
- ・実際に社会問題となったこと
- ・が反映されて興味深かった。良
- ・い映画だった。(50〜60歳代)
- ・国民としてできることは選挙
- ・に行つて一票を入れるというこ
- ・と。世の中の動きについてい
- ・なくとも、しっかり見ていくこ
- ・とが大事と考えさせられました。
- ・(50〜60歳代)
- ・望月さんのような記者がもつ
- ・と多くいて活躍されることを切
- ・に望んでいます。官僚や政治家
- ・は国民のために働いてほしい。

映画「新聞記者」あらすじ 東都新聞記者・吉岡(シム・ウンギョ

ン)のもとに、大学新設計画に関する極秘情報が匿名FAXで届いた。日本人の父と韓国人の母のもとアメリカで育ち、ある思いを秘めて日本の新聞社で働いている彼女は、真相を究明すべく調査をはじめ。一方、内閣情報調査室官僚・杉原(松坂桃李)は葛藤していた。「国民に尽くす」という信念とは裏腹に、与えられた任務は現政権に不都合なニュースのコントロール。愛する妻の出産が迫ったある日彼は、徐々に尊敬する昔の上司・神崎と再会するのだが、その数日後、神崎はビルの屋上から身を投げてしまう。真実に迫ろうともが若き新聞記者。「闇」の存在に気付き、選択を迫られるエリート官僚。二人の人生が交差するとき、衝撃の事実が明らかになる！現在進行形のさまざまな問題をダイレクトに射抜く、これまでの日本映画にない新たな社会派エンタテインメント！あなたは、この映画を、信じられるか——？(公式HPより)

兵庫県
保険医協会

明石支部
ニュース



No. 324

2021・11・15

投稿歓迎!

兵庫県保険医協会 明石支部

支部長 吉岡 兼

神戸市中央区海岸通一丁目二番二号

神戸フコク生命海岸通ビル五階

TEL 078-393-1801

【会員投稿】 **ソロキャンプにはまっています！①**

原歯科 原 栄実子



昨年秋からソロキャンプを始めて1年になります。土曜日の診療後から車で行ける範囲で、コロナ禍で空いているキャンプ場を探して出かけます。他のテントとは適度に離れていて、共同の炊事場やトイレで気をつければ感染対策もバッチリ。

女性ソロキャンプは管理費や施設整備費がかかって、安心して利用できることを優先しています。

三木市の「三木ホースランドパーク」のエオの森キャンプ場が初めてのソロキャンプでした。近くには、ポニーの引馬や、体験乗馬ができる施設もあります。最初は、テントとシュラフ、フライパン等の調理器具、食材を入れたクーラーバッグ、食器があればその他ランタンなどは借りられます。シュラフはテントに直置きすると冷えるので断熱アルミマット等があれば寝心地は断然ちがいます。



初めてのキャンプご飯は、定番のカレー。メスティンという飯盒と固形燃料1個でご飯が炊けます。30分以上十分給水させたお米1合分。15分位燃え尽きるまでほったらかしで大丈夫。15分以上蒸らして完成。美味しくできました。

木々の緑を見て、風の音、鳥や虫の声を聴きながら、自然のなかでゆったりと過ごす時間は、非日常で気分転換に良いですよ。(次号へつづく)

**医療提供体制を立て直すため診療報酬の大幅プラス改定等を求める
医師・歯科医師要請署名**

オンライン署名にご協力ください！

地域医療を守るために、診療報酬のプラス改定、新型コロナの感染症対応の評価、患者さんの窓口負担引き下げなどを求める内容です。URLまたは、QRコードから署名サイトにアクセスしてください。



URL → <https://bit.ly/3p5eKRy>

兵庫県保険医協会明石支部

**新型コロナウイルス感染症COVID-19対策研究会
明石市立市民病院のコロナ診療の現状などについて**

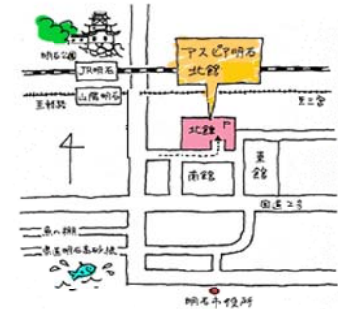
11月18日(木) 午後6時30分～7時30分

参加無料 (会場定員 35人) ※ZOOM 併用

会場 アスピア明石北館7階学習室703 (明石駅下車東へ徒歩3分)
講師 明石市立市民病院 循環器内科副部長・総合内科部長
阪本 健三先生

先生方におかれましては、日常診療に加え、発熱患者さんへの対応、ワクチン接種など、地域医療の充実にご尽力されていることと存じます。

このたび、明石市立市民病院の循環器内科副部長・総合内科部長 阪本健三先生に大変ご多忙な中講演をお引き受けいただきました。明石市内でこの1年半、コロナ病床を設置して中等症以上の陽性患者さんを受け入れてこられたコロナ診療の現状、感染症対応と通常医療、急性期医療への影響や今後の課題などについて講演いただき、意見交流も行いたいと思います。ぜひご参加下さい。



会員の先生はもちろん、医療機関スタッフのみならずぜひご参加下さい。※ZOOM 併用

新型コロナウイルス感染拡大防止対策で会場に手指消毒液有り、マスクはご持参下さい。
お問い合わせは、兵庫県保険医協会明石支部担当事務局 電話 078-393-1809 平田・本田まで

参加申込書 明石支部研究会 (11/18)

FAX(078)393-1802

参加者名	職種

地区：明石市・()

医療機関名： _____

☎ ()

fax ()

◆事前のご質問があればお寄せ下さい↓

※Zoomによる視聴参加は
前日までに登録下さい

QRコード等この
ウェビナーにご登録を。



<https://bit.ly/3aox8w7>